

1. 事業概要

事業名	公益(建設副産物再利用促進事業)				
目的及び内容	公共事業で発生する建設発生土の安定的な受け皿及び盛土材等の供給体制を整備し、建設副産物の再利用の向上を図るため、ストックヤードを兼ねた建設発生土処理場を管理運営する。				
目標(値)	建設発生土リサイクルヤードの適切な運営(搬入土量m ³)				
		H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
	目標値	50,000m ³	46,000m ³	30,000m ³	50,000m ³
	実績値	82,757m ³	74,800m ³	32,000m ³	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度(計画)	
コスト	87,405,544	101,437,577	66,075,321	77,710,000	
事業費	81,321,778	95,418,138	59,013,327	68,745,000	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入		153	268	
	使用料・入場料等	81,305,514	90,821,746	33,535,068	57,093,000
借入金					
その他(上記以外)	16,264	4,596,239	25,477,991	11,652,000	
人件費	6,083,766	6,019,439	7,061,994	8,965,000	
職員別内訳	役員	344,752	993,598	731,727	862,000
	正規職員	5,187,612	3,577,268	4,857,500	6,642,000
	嘱託職員				
	臨時職員等	551,402	1,448,573	1,472,767	1,461,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>搬入実績は、32,000m³となった。県、松江市からの搬入が大半を占めた。 一方、搬出土量は0m³であり、平成25年度末時点の累計土量は824,000m³となり、残容量は83,000m³となった。</p>	